

教育カリキュラム編成委員会

開催日時：2021/03/05 12:00～13:00

会場：レク室

参加：奥蘭、三浦、奥原、遠藤、名古屋、青木（英）

委任状：上羽

1. 今年度の振り返り

奥蘭：PC やオンラインの準備に苦労はしたが、どうにか無事に予定のカリキュラムを終えることができた

講義の理解度、実習現場に行けてない経験不足が次年度の課題か

奥原：①新カリキュラム以降期間をどうするか。スムーズに行っていくかが課題。

②実習の中身について→OT 協会からコロナ下での講義、特に、実習の（学生の意見含め）アンケートが来ている

③ 学内教育や卒業教育にどのような影響を与えるかが課題となっている。

不足した部分はOB 会と連携をとるのも案か？

⇒一度話をしてみる

④実習の経験不足の解消をどのようにするか

→県大では、相互に理解を深める為、指導者研修に参加してもらっている

臨床現場と学校（教員）と密に連携をとる必要がある

⑤ 3つのポリシーを確実に実行していくことが重要

⑥倫理、ハラスメント系の研修について

→学生だけでなく、教員やスタッフも行うとよい

⑦学生、職員向けのアンケートの重要性

→学生だけでなく、教員向けの教育をどのようにしていくか

スタッフ向けの研修も重要である

職員も含め学校生活が、学生が安心して過ごせる体制作りが重要

⇒奥蘭：軽くしか取り組んでいなかったものもあるので、見直す必要がある

⑧旧カリを落としてた学生に対する対応はどうか

⇒県大は、新カリキュラムと読み替えなども検討してから、作成している

書記 名古屋